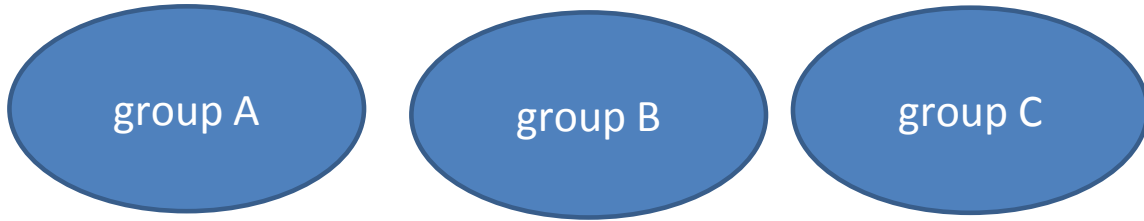


自動SF商法、搾取ガチャシステム(考案者 ジャンパー)

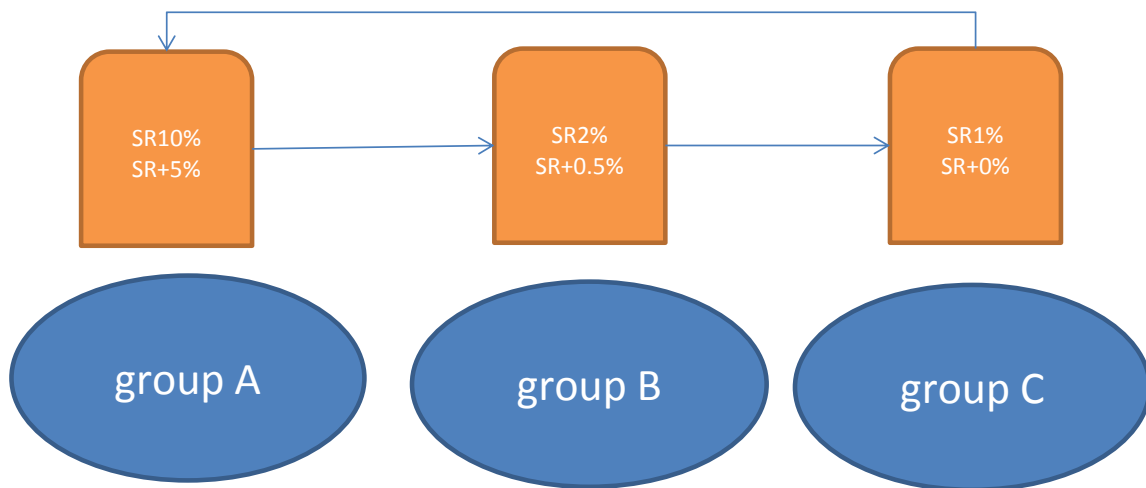
(1)まず、IDで3つのグループに分ける。

ID mod 3 = 0           group A  
ID mod 3 = 1           group B  
ID mod 3 = 2           group C



(2)それぞれのグループに、それぞれのガチャ台を与える。

ガチャ台は5時間ごとに移動する。(実際はテーブルメモリをリセット後、再構築した山を補充)



(3)グループAの人が「当たったと騒ぎ」、それを嗅ぎ付けた全員が引く。

グループAの人は大当たりを喜びスクリーンショットを張ったり、ツイッターで連絡を取り合う。

グループBとCの人は、当たらないじゃないかと騒ぎ出すが、当たらなかった不幸を報告しない。

(4)これを時間ごとに繰り返せば、煽って平等に搾取ができる。

人気があればあるほどその効果は絶大。

(5)未来決定事項(ジャンパー用語)と組み合わせれば、更にグループ内でも当たり外れが出て時間変化が読めなくなるのでお勧め。